

2009年5月9日

GE、医療事業を強化 5940億円投じ新興国開拓

米ゼネラル・エレクトリック（GE）は7日、2015年までに計60億ドル（5940億円）を投じ、医療関連事業を強化すると発表した。品質を高めた低コストな医療機器などを開発、新興国などで需要の獲得を狙う。医療分野では独シーメンスやオランダのフィリップスも事業拡大を図っており、競争が激化しそうだ。GEは画像診断装置など医療機器の開発に30億ドルを投資。2015年までに品質コストを従来よりそれぞれ15%改善した製品を100種類開発する。医療関連の融資枠を20億ドル上積みし、新興国などでの医療機関の設備の高度化を支援するほか、10億ドルを他社との提携などに充てる。

医療事業は高齢化が進む先進国に加え、技術が遅れている新興国での成長が期待できる。米国ではオバマ大統領が医療サービスの高度化を促進しており、GEは大規模な投資で商機を広げる構えだ。

日経新聞